

山門会（春の彼岸会法要）のご案内

拝啓 初春の候 貴家益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

当院、例年通り山門会（春の彼岸会法要）を厳修いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご参詣下さいますようお願い申し上げます。

合掌

平成二十年 山門会（春の彼岸会法要）

日時 三月二十三日（日）

午後一時三十分より

※本年は、本山 萬福寺の禅堂衆（修行僧）数名がお手伝いで参加します。不手際があるかもしれませんが一了承下さい。

黄檗宗 靈龜山 九島院



講演 『盲導犬あれこれ』

本年は、

法要終了後に、

社会福祉法人日本ライトハウスの職員さんによる『盲導犬あれこれ』と題して、お話をしていたいただきます。また、デモンストラーション犬を連れて来院されますので、実演もご覧いただけます。



当院の愛犬『リタイヤ犬 プーマ』

※リタイヤ犬…盲導犬を引退した犬

※当院は、盲導犬の育成に協力しています※

お彼岸とは？

仏教では、

いろいろな欲

望や苦しみ、悩みの多い現実の世界（この世）を『此岸（しがら）』といい、苦しみのない理想の世界を『彼岸』と教えています。

彼岸は、『パーラミター』という古代インド語を漢訳した『到彼岸』を略したものです。この『到彼岸』は理想の向こう岸へ渡るという意味です。この期間は、つとめて信心をおこし、あこがれの世界へ行くための修行をしましょうというのです。その基本、原点が『六波羅蜜』と言う六つの実践方法です。『六波羅蜜』とは布施、持戒、忍辱、精進、禪定、智慧の実践徳目です。

◎彼岸会法要有志袋を同封いたしましたので、ひがね回向法名用紙にご先祖・先亡諸精霊名をご記入の上、回向料を入れて、お送り下さい。

九島院第二十五世住職 奥田啓知（智證）

副住職 奥田穂積（明勝）

